

第38回定期総会 議案書

2018年度は23大会を企画 スポーツ祭典6大会/加盟リーグ戦7大会 平日6大会/オープン戦4大会

第38回定期総会の開催について

1. 日 時 2018年4月29日(日) 午前9時20分～12時(9時開場)
2. 場 所 兵庫勤労市民センター 第1・2会議室
3. 議 事
第1号議案 2017年度活動報告及び2017年度決算報告承認の件
第2号議案 2018年度活動方針(案)承認の件
第3号議案 2018年度の予算(案)承認の件
第4号議案 規約及び試合規則 一部改正(案)承認の件
第5号議案 2018年度役員を選任(案)承認の件

4. 資 料

- 会長挨拶 ○2017年度活動報告 ○2017年度活動報告一覧
- 2018年度活動方針(案)○兵庫県卓球協議会規約 ○加盟リーグ戦試合規則
- 2018年度活動計画(案)○第53回兵庫県スポーツ祭典卓球大会

新日本スポーツ連盟 兵庫県卓球協議会

〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通7-2-17セントアベニュー兵庫202号

TEL078-574-1514 FAX078-574-1539

郵便振替口座番号 00990-4-131863

http:

e-mail: hyogo-sshttc@abelia.ocn.ne.jp

“楽しく卓球を選手側も運営側も”

第38回総会を迎えるに当たって

新日本スポーツ連盟兵庫県卓球協議会の産声は、前事務局長の笠松氏が新長田勤労市民センターにて、卓球教室を開催し1年後にクラブ「ツェンティーン」ができ、続いて6クラブで卓球協議会が1980年2月1日誕生となりました。初心者を中心にしながら、卓球大会も運営しようということになり、当初は10クラブ(100名位)の加盟人員でした。東奔西走しながら宣伝活動、兵庫県内の地方出前大会開催、また、四国や中国地方に出前大会も開催運営するようになりました。女性陣の奮闘もあり、兵庫県卓球協議会は、最大1500人を超えるほどになりましたが、現在1200名前後で推移しております。今後は加盟人数・技術向上ともに飛躍・ジャンプを期待しています。

今年の平昌冬期オリンピックでは韓国・北朝鮮の共同入場もあり、対話ムードが広がっているとともに、日本選手と韓国選手の友情溢れた感動的なシーンがありました。スポーツを通じて、友情と平和の流れがたゆまずに育ってほしいものです。

日本国内においても勤労者山岳連盟と日本山岳会とが、協力・共同しようという流れがあります。

卓球界においても、競技水準、技術向上、競技水準を目指し、国民すべてがスポーツをする権利が共有できるよう協力・共同の流れでありたいものです。

新日本スポーツ連盟の目的は次のとおりであります。

1. 健康で文化的な生活をめざし、国民の基本的権利としてのスポーツ(以下、体育を含む)の発展をはかる。スポーツのすぐれた価値を受けつぎ発展させる。
2. フェアプレイをはじめとするスポーツ精神をつちかい、より豊かな社会生活の実現に貢献する。
3. 日本のスポーツ界の平和的で民主的な発展のための共同を促進する。
4. スポーツを通じて、諸国民の相互理解と友好を促進し、平和な世界の実現に貢献する。

以上のような目的であれば、皆さんも共有していただけるのではないのでしょうか？

兵庫県卓球協議会としても、自信を持って、国民がスポーツに親しむ権利「だれもが、いつでも、どこでも、スポーツを」「スポーツは平和とともに」を実現できればと思っています。そして、国民すべてが楽しくスポーツができることを願っています。

新日本スポーツ連盟
兵庫県卓球協議会
会長 前羽啓男

承認事項

第1号議案(1)2017年度の活動報告について

①スポーツ活動について

1. 第52回兵庫県スポーツ祭典 地域予選は6大会

淡路、但馬、丹波、西播、阪神、東播にて開催しましたが、但馬・丹波両大会は参加者が減少しました。小学生・中学生大会は今年度も会場の確保ができず、やむを得ず開催を見送りました。

2. 加盟クラブリーグ戦、平日大会、オープン大会は、 延べ14大会を実施

加盟リーグ戦は7回実施し、昨年より2回増加となりました。しかし、年々女子の参加が減少傾向になっております。また、9月に行われた加盟リーグでは、当日試合中に台風が接近したため、大会規模を縮小(3ゲームマッチ)して、大会は無事に終了しましたが、今後課題を残しました。

平日大会は、2ヶ月毎の開催にて、今年度もシングルス・ダブルス大会には多くの参加者があり、盛況に開催できました。

オープン大会は昨年より少なく、2回開催予定をしていましたが、11月予定の播州オープン大会は会場が確保できず、中止となりました。

3. 合同練習・教室、

合同練習を12回(月/1回) 教室も12回実施

昨年同様 月1回のペースで実施しましたが、参加者数が伸びず、30名前後でした。練習会場の確保が難しくなり、新たな会場での開催も1度 実施しました。

4. 全国大会・近畿ブロック大会

第53回 全国選手権大会は

福岡県(一般)、愛知県(年代別)にて開催

42都道府県にて予選が開催され、一般の部は、団体戦 118チーム、個人戦 216名、年代別の部は団体戦 341チーム、個人戦 882名の参加で熱戦が繰り広げられました。

結果、兵庫県代表は、一般の部 団体戦 1チーム 個人戦 1名、年代別の部 団体戦 5チーム、個人戦 11名 入賞いたしました。

第36回近畿ブロック大会では兵庫県勢が 一般および年代別団体戦にて活躍

…京都・大阪・奈良・滋賀・兵庫…

5府県から112チームが参加、兵庫県代表は、
一般団体 2チーム、年代別団体 3チーム 優勝
し、全国卓球大会への出場権を得ました。

5. その他

今年度は長崎県・熊本県・群馬県で新たに協議会
が発足しました。

今後、栃木県・石川県で発足に向けた準備を行っ
ております。

昨年に続き、TSPより協賛品として、試合球の支
給を受けました。

②運営体制について

月1回定例の役員会を開催しました。運営体制も若
返りを図り、試行錯誤を繰り返し、かつベテラン役員
の助言を受けながら、1年間 無事に運営することが
できました。

ホームページ53万カウント(昨年比 約4万カウント増)

大会結果、大会要領等を迅速に情報を提供する手
段として、今後もホームページ閲覧の習慣化を役員
並びに参加者に呼び掛けていくことが必要と考えて
おります。

③組織拡大について

1161名 (3月21日 集計)

…122名の新会員…

昨年比 58名の会員数減となり、新規入会者数も
昨年比 68名減となっています。

昨年度の183クラブ 1219名(女子491名/男子
728名:学生13名を含む)より、172クラブ 1161
名(女子443名/男子718名:学生10名含む) とな
り、男女ともに減少しています。

第1号議案(2)2017年度決算報告について

…総会当日配付いたします。

【決算の概略／特徴】

年間収支バランス(収入-支出)では黒字の見込み。

① 収入について

○会費収入は7%の減収見込み(達成率93%)。

過去3年間、会員数は1200名を超えていた
が、1200名を下回る予定(女性会員が減少)。

○事業益費は全体として、110%の達成見込み。

内訳は「スポーツ祭典(達成率136%)」「加盟ク
ラブリーグ戦(達成率85%)」「オープン大会(達成
率 115%)」。

② 支出について

○印刷関係費、事務所費、機関誌費が少額(各1万
円未満)ですが、予算オーバー見込み。

○慶弔費はサッカー協議会会員が試合中に急逝さ
れたため、3万円弔慰金を支出しました。

○分担金、合同練習会場費、通信費、事務局費、
会議費、活動費、備品購入費は予算内の執行率
77%~97%)。

③ 収支バランス

上記比較表の通り、収入はかろうじて、102% の
達成し、支出は96%の執行率に抑えることがまし
た。

“見ている人も楽しい卓球大会作りを”

第2号議案 2018年度活動方針(案)について

①スポーツ活動について

1. 第53回兵庫県スポーツ祭典

今年は4地域大会に

但馬・西播を除き4地域大会を開催します。今年も7月までに地域大会を終了し、8月に県大会にて代表を決定します。県大会への参加資格は各地域大会で団体戦は予選リーグ数、個人戦は一般・年代別各2名とします。小学生・中学生大会は会場が確保できず、今年度も見送りとします。

第54回全国選手権大会は

一般：奥州市総合体育館 Zアリーナ(2日間開催)

年代別：きびじアリーナ(金曜日より3日間開催)

一般の部は、8年ぶりに岩手県での開催となります。年代別は、2015年1月に続き、岡山県での開催となります。第17回全国加盟クラブ全国交流卓球大会も復活し、6月に三重県にて開催されます。

2. 近畿ブロック大会へチャレンジ！！

第37回近畿ブロック大会は、6月に大阪府で開催されます。2府4県の参加が待たれます。

3. 加盟クラブリーグ戦

今年度は7大会を企画

神戸市内で加盟リーグ戦を7大会(団体戦6回 個人戦1回)開催します。全国大会への加盟リーグからの代表決定戦については、団体戦5月、個人戦6月としました。体育館の会場確保が年々困難さを増しています。スポーツ愛好者増に見合った体育館の増設が必要かと思われまます。

4. オープン大会

オープン大会は平日(6回)・春季・播州・新春・仲良し 合わせて10大会計画

今年度は春季・新春・仲良しの3大会は2S1D団体戦、播州大会はダブルス戦を企画しました。

平日大会は会場確保が困難な中、昨年同様に中央体育館(2回)(8月以降 翌3月まで使用不可による減)、王子SC(4回)でSD大会を開催。

5. 合同練習・教室

今年度も神戸市では日曜日、平日(土)で合同練習を実施し、魅力ある内容にと検討していきます。

スポーツ保険 会員、非会員を問わず

・新日本スポーツ連盟 主催の大会、行事が対象

・保険金の規定

死亡…200万円

入院…3000円/日(180日以内)

通院…2000円/日(90日以内)

スポーツ保険は兵庫県連盟にて保険会社と契約しています。

・請求方法:保険申込書を提出

互助制度 会員のみ

・見舞金

死亡…5万円

入院…5000円(3日以上)

通院…3000円(5回以上の場合)

6. 全国、ブロック活動

現在 新日本スポーツ連盟 卓球協議会の活動が行われている都道府県は25地域(3地域増)となりました。近畿ブロックでは、2府4県全てで活動を行っています。

②運営体制

1. 役員会・専門部活動

運営体制も若返りを始めてから1年が経とうとしています。昨年度は楽しく卓球ができる環境づくりを目指して活動してきました。今年度はさらに見る人も楽しい卓球大会作りを目指して活動していきます。

大会要領は今年度も3回 配付します。ニュース等も大会時・合同練習時にできるだけ配付予定。

今年度もホームページ閲覧の習慣化を役員並びに参加者に呼び掛け、情報連絡のペーパーレス化・迅速化を目指します。

大会運営では、スムーズな進行を目指し、新たに、グリーンアリーナ会場(設営に時間を要する)に関しては、ご協力をいただいたチームに対して、設営協力費を考えていきます。

事務所のあり方や、当番制については、引き続き効率化を検討していきます。

第3号議案 2018年度の予算(案)について

…総会当日に配付いたします。

今年度はオープン大会を含め大会会場の確保が困難でしたが、担当者のご努力もあり、前年度より、オープン大会及び加盟リーグを増やすことができました。

年会費は現状維持にて、今年度も引き続き各種の支出節減を進め、収支均衡予算とします。会計報告・監査は、引き続き3カ月毎に行っていきます。

第4号議案(1) 規約 一部改正(案)について

1. 第7条の一部改正の理由について

①総会により多くの方の参加を可能にする ②クラブ当たりの代議員定数の格差是正(各クラブ単位の会員数比が2倍以上の格差あり)のために、現在 会員数10名単位で代議員1名、改善後 5名単位で1名と変更する(代議員約80名増の見込み)(格差は最大2.5倍より1.3倍へ改善)。

(改正案内容)

第7条 (前半 条文内容に変更なし・省略)
代議員はクラブ・チーム・個人から選出し、代議員定数は5人までのクラブ・チームは1人とし、以降5人毎に1人ずつ加算する。個人は、登録人数に対し、クラブ・チームと同じ扱いとする。

第4号議案(2) 試合規則 一部改正(案)について

1. 第4条 試合「2. クラス分けをつぎのとおりとする」の一部改正の理由について

近年女子会員が減少しているために、女子も男子と同クラス分けをする(女子団体戦 F・G 級廃止、女子個人戦 G級廃止)へ。

(改正案内容)

第4条 試合 2. クラス分けをつぎの通りとする。
団体戦 男子:A級～E級 女子:A級～E級
シングルス 男子:A級～F級 女子:A級～F級
ダブルス 男子:A級～F級 女子:A級～F級
混合ダブルス A級～F級

2. 第4条 試合「4. 出場クラスの決定」(2) ⑥ の一部改正の理由について

○:現在「クラス一覧表を作成し、全クラブに年二回以上配布します」となっているので、郵送量を減らして、通信費を節減するために改正したい。

(改正案内容)

⑥リーグ戦終了後クラス一覧表を作成し、団体戦クラス一覧表をホームページに掲載する。次回の大会はホームページを参照の上、クラスを記入し申し込むこと。

3. 第10条 その他「5. 団体戦のチーム編成の扱い」の一部改正の理由について

○近年女子会員が減少しているため。その打開策として、男子団体戦に女性が入る場合の選手制限数を撤廃する。また、女子も男子同様のクラス分けにするために改正する(女子団体戦 F・G 級廃止、女子個人戦 G級廃止)へ。

(改正案内容)

第10条 その他

5. 団体戦のチーム編成の扱い

(1)男子団体戦に女子が入る場合の選手数の制限をなくす。女子団体戦には男子は出場できない。

(2)団体戦においてメンバーが1人足りない場合、他のチームよりクラスの上の人が出場するときは下記の場合のみ出場を認める。

判断は大会運営部が協議の上決定し、基準は次の通りとする。

他チームから出場する場合

応援チームのクラス 応援出場の個人クラス

A級 A級～E級

B級 B級～E級

C級 C級～E級

D級 D級～E級

(E級は削除)

第5号議案 2018年度役員を選任(案)について

会長 副会長 顧問

財政担当 事務局長 専門部

各クラブより、積極的な推薦を是非お願いいたします。